



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒 【寛容】明朗で思いやりのある生徒 【挑戦】健康でたくましい生徒
〈重点目標〉自ら考え、判断し、目標に向かって実践する生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和4年11月18日(金)
 第30号
 発行責任者
 校長 志賀 嘉津美
 電話 22-3802

秋の教員研修会 モデル授業公開授業研究会

南相馬市学校教育指導員でもある小池教諭による南相馬市授業改善プランに基づいた、学んだことを「つかう」ことに重点を置いたモデル授業を11月11日(金)公開しました。市内から40名の小・中学校の先生方がお出でになり、3年生の英語の授業を参観していただきました。

授業のねらいは、学んだこと活用し、会話を継続させることでコミュニケーション能力を高めことです。難しいと感じる関係代名詞も、生徒の“推し(憧れの人物)”についてお互いに伝え合うことで、生徒の表現の幅を広げる活動に変わりました。

授業後の事後研究会では、参観した先生方から「どの生徒も積極的に英語を使おうとする姿勢が見られた。」「自分のプレゼン資料を見ずにアイコンタクトをとりながら会話をしていたのが素晴らしい。」「授業に関わった先生方の英語力も素晴らしい。教師が日頃から生徒の良いモデルになっている。」等の感想をいただきました。その後、太田小学校・大甕小学校の先生方にお残りいただき、児童生徒の学力向上について意見を交換しました。今回の授業の成果や課題、そして本地区の小学校の先生方と話し合った内容を学習指導に生かしていきたいと思えます。



口からはじめる健康管理 歯科保健指導

11月2日(水)1年生を対象とした歯科保健指導が実施されました。南相馬市健康づくり課から歯科衛生士の和田様、早川様、鈴木様を講師としてお招きし、歯周病の予防及び歯垢染め出しとブラッシングについて教えていただきました。

まず、「健康な歯肉」「歯肉炎」「歯周炎」について説明を受け、鏡で自分の歯肉の状態をチェックしました。次に、ブラッシングの仕方や歯ブラシの当て方や動かし方を指導していただきました。また、デンタルフロスの使い方についても指に巻きつける方法などを教えていただきました。



安全に！確実に！ 地震・土砂災害対応避難訓練

11月15日(火)南相馬市総合防災訓練に併せ、避難訓練(地震・土砂災害対応)を実施しました。市内では防災行政無線の放送、広報車による広報、そして緊急速報メールで緊急地震速報・大津波警報、そして停電に伴う上下水道施設の稼働状況について通知する訓練配信が行われました。

本校では、地震により裏山の地滑りが発生し、北校舎が被災したという想定での避難訓練を実施しました。まずは1年生の垂直避難(一次避難)後に状況を確認し、全校生徒がより安全な体育館への避難(二次避難)を行いました。また、

後半は保護者役と生徒役に分かれて、引き渡しの手順を確認しました。

いざという時は、冷静にその状況を把握し、「何のリスクから避難するのか」を考え、行動に移すことが大切です。生徒達は地震や土砂災害時の状況を把握し、その対応を考えながら行動していました。

